

# 2006年3月期第3四半期決算 決算短信添付資料 (2006年3月期第3四半期決算説明会資料)



## 日本たばこ産業株式会社

### 当資料取扱上の注意点

#### 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なおかかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

■ 2005年度の全社課題

成長戦略の実行と持続的成長に向けた経営活動の推進

■ 2005年度第3四半期総括

「JT PLAN-V」における経営目標の達成及び通期利益の最高益更新を見込む

3

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

2006年3月期第3四半期決算

■ 業績ハイライト

引き続き、増益基調を維持

(単位：億円)

	2005年3月期 第3四半期実績	2006年3月期 第3四半期実績	増減
税込売上高	35,964	35,503	(460)
税抜売上高	15,480	15,315	(164)
EBITDA	3,247	3,457	209
営業利益	2,303	2,518	214
経常利益	2,274	2,435	161
四半期純利益	1,314	1,640	326

4

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 2006年3月期第3四半期決算(事業セグメント別)

### ■ 国内たばこ事業、海外たばこ事業

国内たばこ事業はマールボロライセンス契約の終了、総需要の減少等に伴う利益減を収益基盤の強化により克服し、増益

海外たばこ事業は引き続き好調を維持し、増収増益

＞ 海外たばこ事業実績は1-9月期を連結

(単位:億円)

	2005年3月期 第3四半期実績	2006年3月期 第3四半期実績	増減
国内たばこ事業売上高(税抜)	9,329	9,067	(262)
国内たばこ事業EBITDA	2,321	2,414	92
国内たばこ事業営業利益	1,726	1,767	40
海外たばこ事業売上高(税抜)	3,215	3,558	342
海外たばこ事業EBITDA	586	761	175
海外たばこ事業営業利益	430	596	166

5

MEET  
YOUR  
DELIGHT 

## 2006年3月期第3四半期決算(事業セグメント別)

### ■ 医薬事業、食品事業

医薬事業; 昨年度の第3四半期にJTT-705の導出に伴う一時金収入を計上

食品事業は利益計画達成に向け、順調に進捗

(単位:億円)

	2005年3月期 第3四半期実績	2006年3月期 第3四半期実績	増減
医薬事業売上高	474	388	(85)
医薬事業EBITDA	72	(2)	(74)
医薬事業営業利益	45	(26)	(72)
食品事業売上高	2,025	2,127	101
食品事業EBITDA	66	96	30
食品事業営業利益	22	54	32

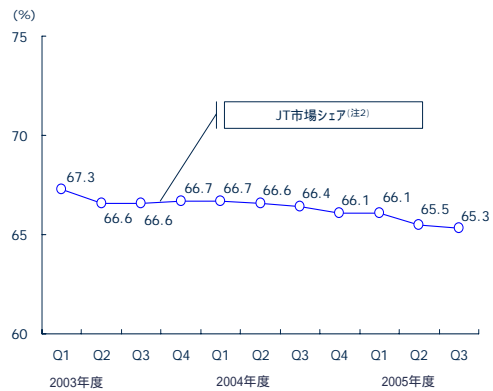
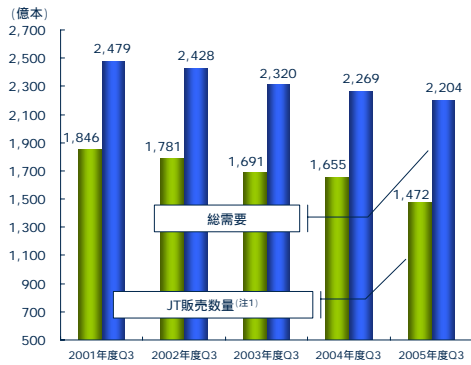
6

MEET  
YOUR  
DELIGHT 

## 今年度の展望について(国内たばこ事業)

### 成長戦略の実行と一層のコスト競争力強化

■ 総需要が弱含みで推移する中、シェアの傾向は横ばいで推移



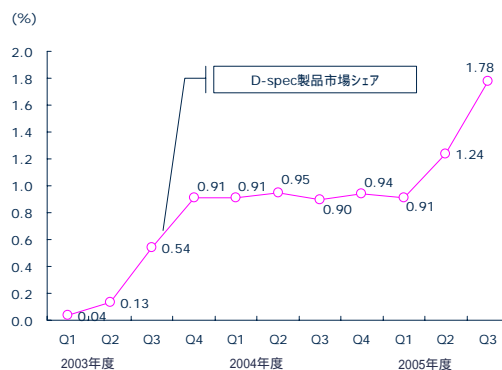
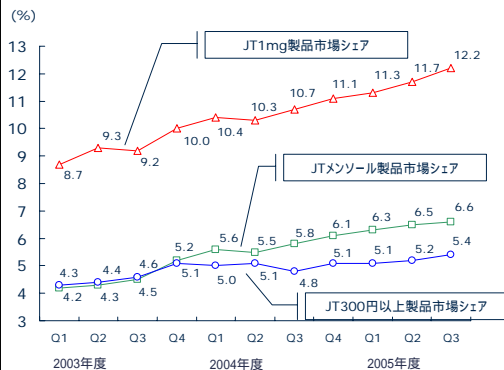
(注1) JTオリジナルブランド + 2005年4月末までのマルポロ + 2005年5月以降のJT1の国内向け製品(キャメル・ウinston・セラム等)  
 (注2) JTオリジナルブランド + JT1の国内向け製品(キャメル・ウinston・セラム等)

7



## 今年度の展望について(国内たばこ事業)

■ 伸張セグメントのシェア及びD-spec製品のシェアは着実に伸張



(注1) 図中の数値には中国、香港、マカオ市場および国内免税市場販売分は含まれておりません。  
 (注2) JT販売数量、JT市場シェア: JTオリジナルブランド + JT1の国内向け製品(キャメル・ウinston・セラム等)

8



## 今年度の展望について(国内たばこ事業)

### ■ 今後の取り組みについて

#### 商品戦略

- セブンスター・レボ・スーパーライト・ボックスの全国拡販
- 全国拡販した銘柄<sup>1)</sup>の一層の市場浸透  
(<sup>1)</sup>セブンスターのD-spec製品、ピアニッシモファミリー
- D-specカテゴリーの確立



#### 営業・流通戦略

- 自販機販路における競争力の強化
- 販売店との一層の関係強化
- データベース・マーケティングの活用



9

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 今年度の展望について(国内たばこ事業)

### ■ 2006年3月期業績予想

- 対前年実績
  - マールポロの契約終了、総需要低迷の影響を克服し、同水準の利益を見込む
- 対中間時見込
  - 総需要の減少及びシェア競争の激化、葉たばこ評価洗替差損益の悪化を踏まえ、下方修正

	05年3月期 実績	06年3月期 今回見込	増減	06年3月期 中間時見込
販売数量(億本)	2,132	1,890	(242)	1,910
税込売上高(億円)	34,914	34,030	(884)	34,080
EBITDA(億円)	2,960	3,020	59	3,100
営業利益(億円)	2,158	2,160	1	2,240

10

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 今年度の展望について(海外たばこ事業)

### GFBのブランド価値の強化と中核市場への集中

	2004年 実績	2005年 実績	増減	増減率	2005年 中間時見込
販売数量(億本)	2,124	2,203	79	3.7%	2,190
GFB 販売数量(億本)	1,314	1,338	24	1.8%	1,340

	2004年 実績	2005年 今回見込	増減	増減率	2005年 中間時見込
税込売上高(億円)	7,927	8,800	872	11.0%	8,700
EBITDA(億円)	654	940	285	43.5%	880
営業利益(億円)	444	710	265	59.7%	660

JTへのロイヤリティー支払前

	2004年 実績	2005年 今回見込	増減	増減率	2005年 中間時見込
EBITDA(億円)	802	1,070	267	33.4%	1,020
円ドルレート(円)	108.23	110.26	2.03		108.00

11

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 今年度の展望について(医薬事業、食品事業)

### 医薬事業

「世界レベルの新薬になりうる化合物の3品目臨床入り」を達成

(単位:億円)

	05年3月期 実績	06年3月期 今回見込	増減	06年3月期 中間時見込
売上高	576	485	(91)	475
EBITDA	54	(40)	(94)	(55)
営業利益	18	(70)	(88)	(85)

### 食品事業

黒字体質を確固たるものにするともに、更なる事業価値増大を目指す

(単位:億円)

	05年3月期 実績	06年3月期 今回見込	増減	06年3月期 中間時見込
売上高	2,653	2,750	96	2,760
EBITDA	79	105	25	105
営業利益	19	50	30	50

12

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 2006年3月期業績予想

### ■ 2006年3月期業績予想

- 対前年実績
  - EBITDA、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも過去最高益を更新する見込
- 対中間時見込
  - EBITDA、営業利益は中間時見込水準を維持し、当期純利益は上方修正

(単位:億円)

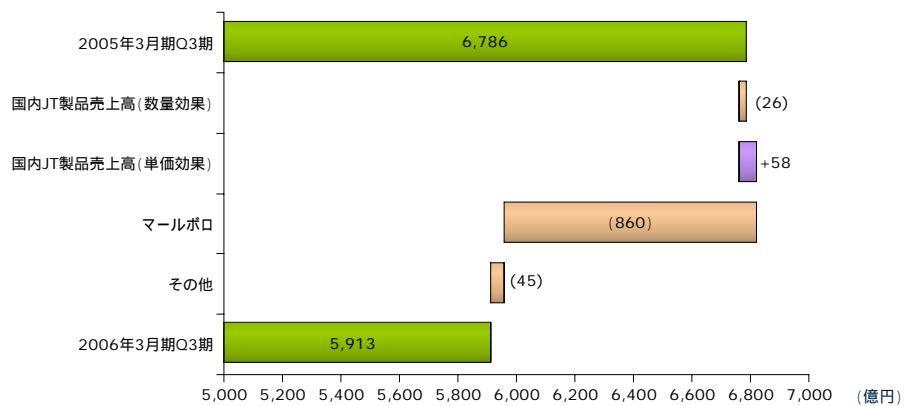
	05年3月期 実績	06年3月期 今回見込	増減	06年3月期 中間時見込
売上高	46,645	46,200	(445)	46,200
EBITDA	4,001	4,240	238	4,240
営業利益	2,733	2,980	246	2,980
経常利益	2,702	2,890	187	2,910
当期純利益	625	1,950	1,324	1,890
ROE(%)	4.2	12.3	8.1	11.9
FCF	2,694	1,010	(1,684)	1,060

## 【参考資料】 2006年3月期第3四半期実績及び2006年3 月期業績予想における増減要因の分析

MEET  
YOUR  
DELIGHT **JT**

### 2006年3月期第3四半期実績

■ 国内たばこ事業税抜売上高(注) 6,786億円 5,913億円(873億円減)  
(注)輸入たばこを除く

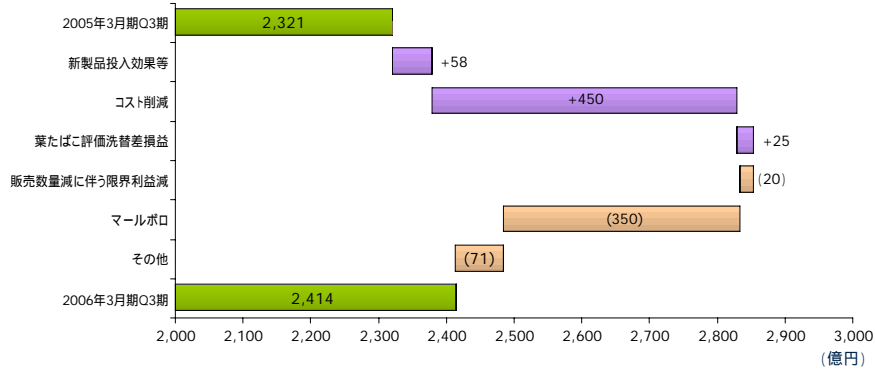


■ 国内たばこ事業税抜売上高 9,329億円 9,067億円(262億円減)



## 2006年3月期第3四半期実績

国内たばこ事業EBITDA 2,321億円 2,414億円(92億円増)

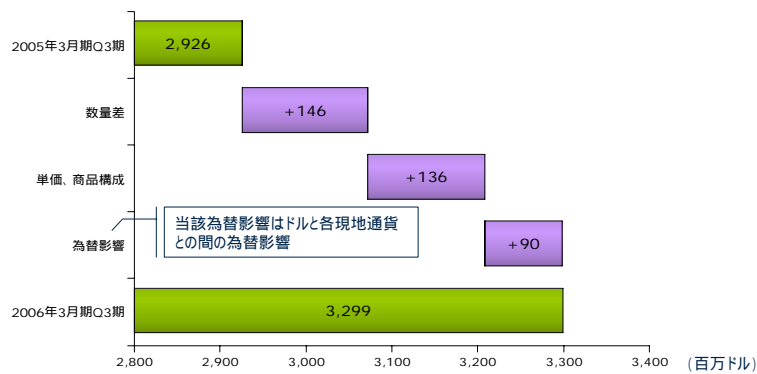


国内たばこ事業営業利益 1,726億円 1,767億円(40億円増)  
減価償却費(注) 595億円 647億円(52億円増)

(注)減価償却費=有形固定資産償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+連結調整勘定償却額

## 2006年3月期第3四半期実績

海外たばこ事業税抜売上高 2,926百万ドル 3,299百万ドル(372百万ドル増)

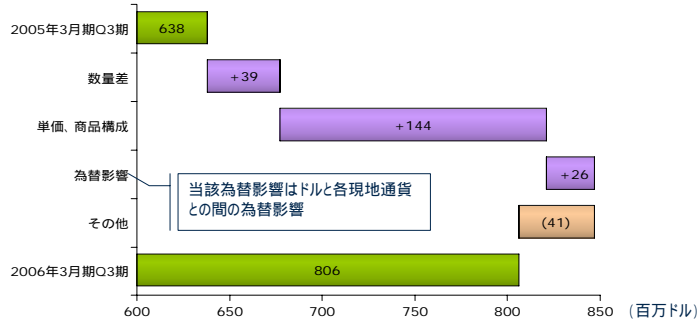


(参考) 海外たばこ事業税抜売上高 3,215億円 3,558億円(342億円増)  
連結円ドルレート 109.00円 107.90円(1.10円高)

## 2006年3月期第3四半期実績

■ 海外たばこ事業EBITDA(注1) 638百万ドル 806百万ドル(167百万ドル増)

(注1)ロイヤリティ支払前



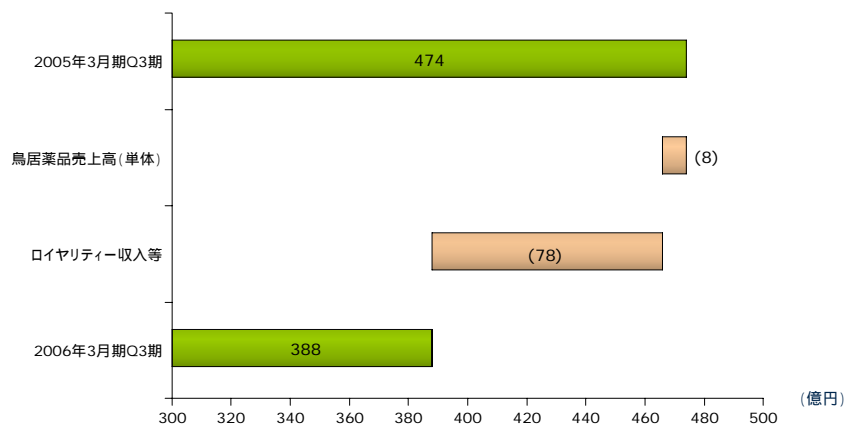
(参考)セグメント情報ベース

海外たばこ事業EBITDA	586億円	761億円(175億円増)
海外たばこ事業営業利益	430億円	596億円(166億円増)
減価償却費(注2)	156億円	165億円(9億円増)
連結円ドルレート	109.00円	107.90円(1.10円高)

(注2)減価償却費=有形固定資産償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+連結調整勘定償却額

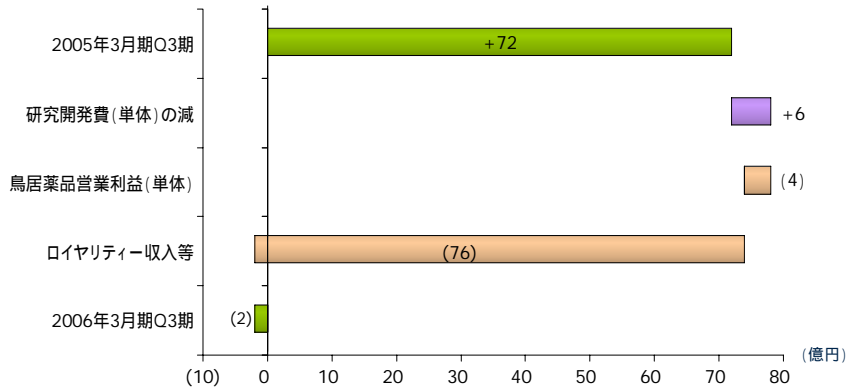
## 2006年3月期第3四半期実績

■ 医薬事業売上高 474億円 388億円(85億円減)



### 2006年3月期第3四半期実績

■ 医薬事業EBITDA 72億円 2億円(74億円減)



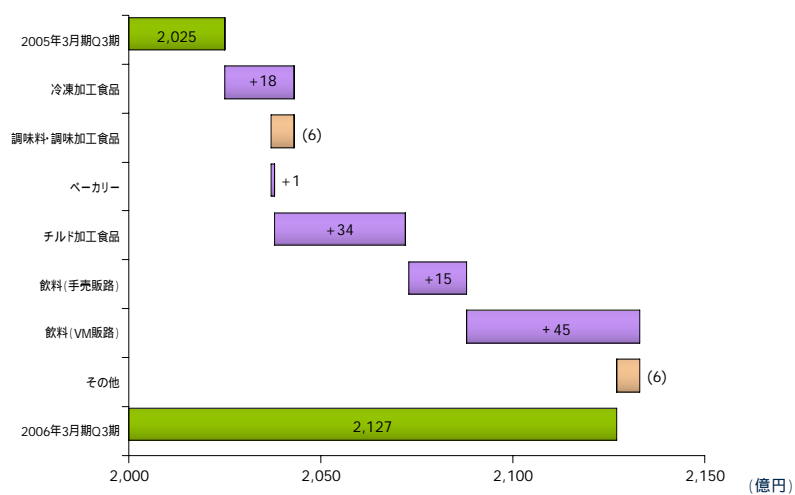
■ 医薬事業営業利益 45億円 26億円(72億円減)

減価償却費(注) 27億円 24億円(2億円減)

(注)減価償却費=有形固定資産償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+連結調整勘定償却額

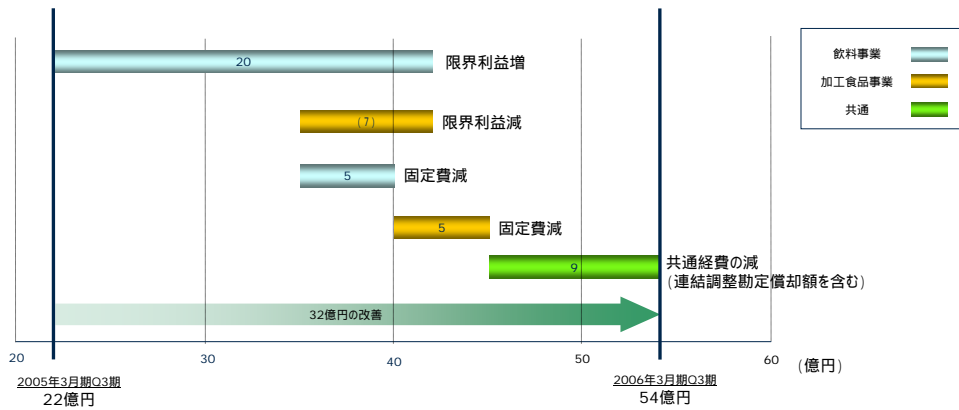
### 2006年3月期第3四半期実績

■ 食品事業売上高 2,025億円 2,127億円(101億円増)



## 2006年3月期第3四半期実績

■ 食品事業営業利益 22億円 54億円(32億円増)



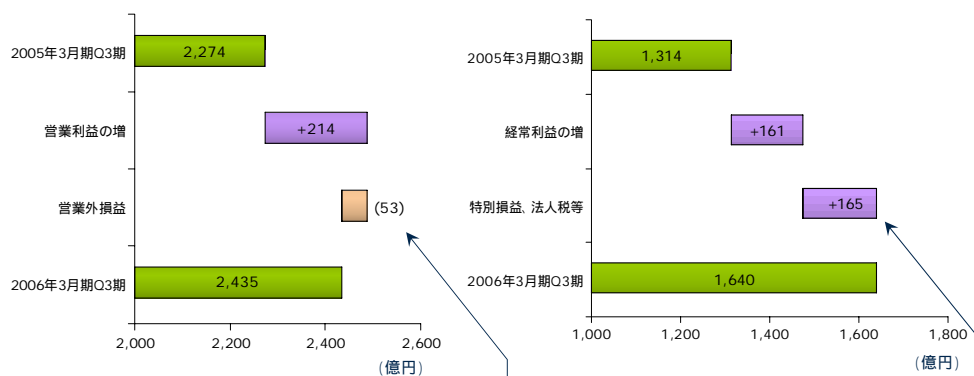
■ 食品事業EBITDA 66億円 96億円(30億円増)

営業利益増(32億円)、うち減価償却費(注)の影響( 2億円)

(注)減価償却費=有形固定資産償却費+無形固定資産償却費+長期前払費用償却費+連結調整勘定償却額

## 2006年3月期第3四半期実績

■ 経常利益 2,274億円 2,435億円(161億円増) ■ 四半期純利益 1,314億円 1,640億円(326億円増)



**改善要因:** 受取利息の増(+12億円)、受取配当金の増(+2億円)、たばこ災害援助金の減(+2億円)等  
**悪化要因:** 販売権等譲渡益の減( 25億円)、為替差損益の悪化( 21億円)、共済年金費用の増( 5億円)、支払利息の増( 4億円)等

**改善要因:** 事業構造強化費用の減(+649億円)、固定資産除却損の減(+34億円)、少数株主利益の減(+22億円)等  
**悪化要因:** 固定資産売却損の増( 222億円)、法人税等の増( 220億円)、固定資産売却益の減( 129億円)等

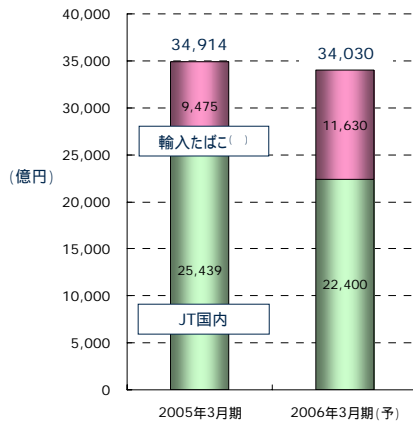
## 2006年3月期業績予想\_対前年度実績

国内たばこ事業売上高(注) 25,439億円 22,400億円(3,039億円減)

◆ (注) 輸入たばこを除く

国内たばこ事業売上高 34,914億円 34,030億円(884億円減)

連結決算上、国内たばこ事業売上高には、子会社であるTSネットワーク(株)が取り扱う輸入たばこ製品の売上高を含んでいる。

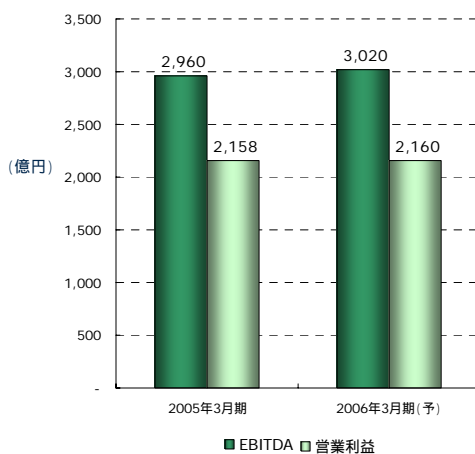


【主な増加要因】  
 ・輸入たばこの増(2005年5月以降のマルボロを含む)  
 9,475億円 11,630億円(+2,154億円)

【主な減少要因】  
 ・販売数量の前提 2,132億本 1,890億本(-242億本)

## 2006年3月期業績予想\_対前年度実績

国内たばこ事業EBITDA 2,960億円 3,020億円(59億円増)



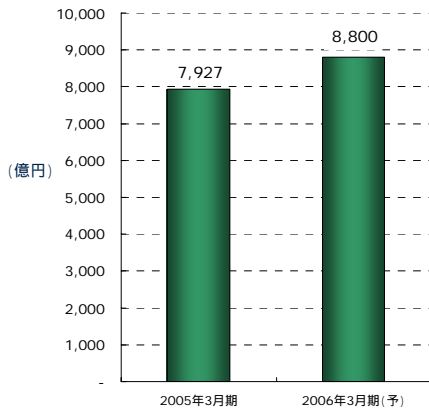
【主な増加要因】  
 ・コスト削減 +約540億円  
 ・単価アップ  
 ・葉たばこ評価洗替差損益の改善 +42億円

【主な減少要因】  
 ・マルボロ販売数量の減(238億本) 約480億円  
 ・JT販売数量の減\* (-3億本) 約10億円  
 \*JTオリジナル製品+2005年5月以降の国内向けJT1製品  
 ・販促費の増  
 ・その他

国内たばこ事業営業利益 2,158億円 2,160億円(1億円増)

## 2006年3月期業績予想\_\_対前年度実績

■ 海外たばこ事業売上高 7,927億円 8,800億円 (872億円増)



【主な増加要因】  
 ・たばこ税の増  
 ・単価の上昇および商品構成の改善  
 ・販売数量の増

(参考) 連結円ドルレート 108.23円 110.26円(2.03円安)

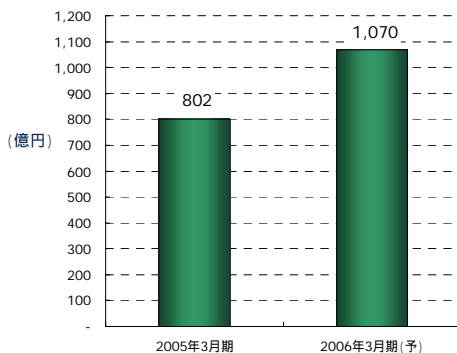
27

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 2006年3月期業績予想\_\_対前年度実績

■ 海外たばこ事業EBITDA(注) 802億円 1,070億円 (267億円増)

(注)ロイヤリティ支払前



【主な増加要因】  
 ・単価の上昇および商品構成の改善  
 ・販売数量の増

(参考) セグメント情報ベース

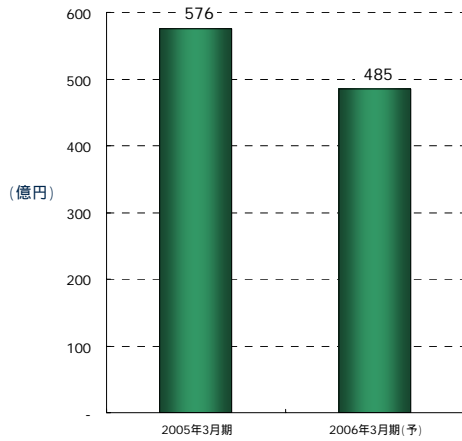
海外たばこ事業EBITDA	654億円	940億円(285億円増)
海外たばこ事業営業利益	444億円	710億円(265億円増)
連結円ドルレート	108.23円	110.26円(2.03円安)

28

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 2006年3月期業績予想\_対前年度実績

■ 医薬事業売上高 576億円 485億円(91億円減)



【主な増加要因】

・05年度:JTK-303導出に伴う一時的収入 15百万ドル

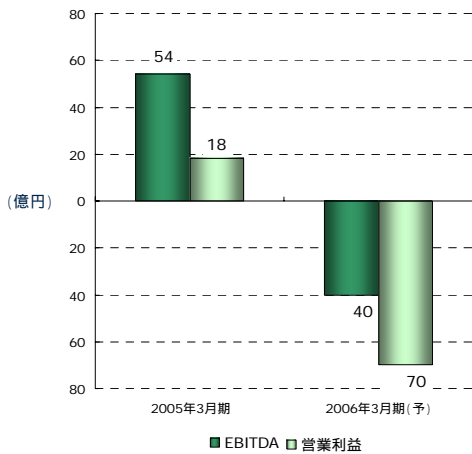
【主な減少要因】

04年度:JTT-705導出に伴う一時的収入  
 プラセプトロイヤリティーの減  
 鳥居薬品の減 419億円 406億円 13億円

## 2006年3月期業績予想\_対前年度実績

■ 医薬事業EBITDA 54億円 40億円(94億円減)

■ 医薬事業営業利益 18億円 70億円(88億円減)



【主な増加要因】

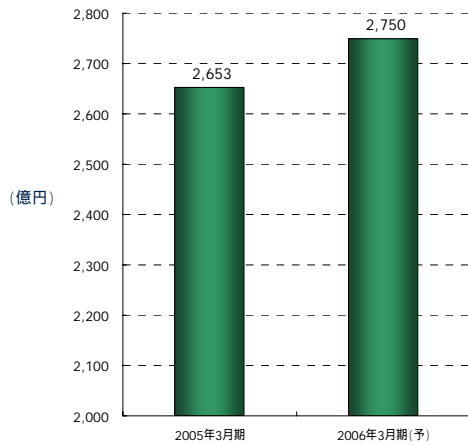
・05年度:JTK-303導出に伴う一時的収入 15百万ドル

【主な減少要因】

・04年度:JTT-705導出に伴う一時的収入  
 ・プラセプトロイヤリティーの減  
 ・鳥居薬品営業利益の減 84億円 72億円 12億円

## 2006年3月期業績予想\_\_対前年度実績

⇒ **食品事業売上高** 2,653億円 2,750億円(96億円増)



【主な増加要因】

- ・加工食品事業における増
- ・飲料事業における自動販売機販路を中心とした増

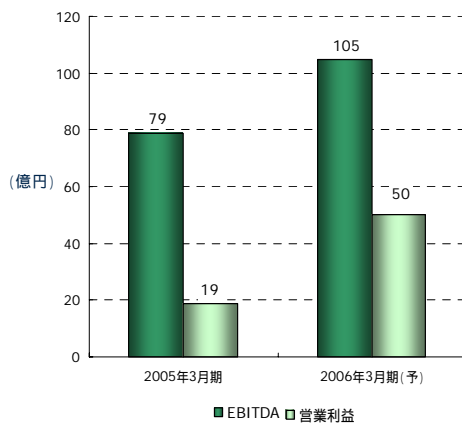
31

MEET  
YOUR  
DELIGHT JT

## 2006年3月期業績予想\_\_対前年度実績

⇒ **食品事業EBITDA** 79億円 105億円(25億円増)

⇒ **食品事業営業利益** 19億円 50億円(30億円増)



【主な増加要因】

- ・事業規模の拡大に伴う限界利益の増
- ・事業全般にわたる経費の節減、効率化の推進

32

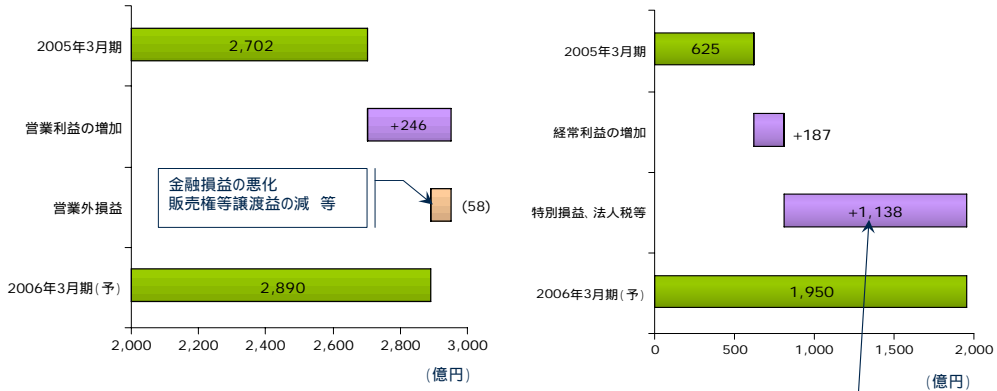
MEET  
YOUR  
DELIGHT JT



## 2006年3月期業績予想\_対前年度実績

■ **経常利益** 2,702億円 2,890億円(187億円増)

■ **当期純利益** 625億円 1,950億円(1,324億円増)



**改善要因:** 04年度: 事業構造強化費用 2,248億円  
04年度: 葉たばこ廃作協力金 42億円 等  
**悪化要因:** 固定資産除売却損益の悪化 等